

機関リポジトリへの取り組み

H18年度：システム立ち上げとデータの移行

- ・科研費報告書・博士論文DBの変換
- ・NII研究紀要論文DBからの移行

H19年度：試行登録

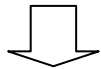
- ・科研費報告書の著者所属の再調査し、
各学部(分野)の科研コレクションへ分割
- ・博士論文・研究紀要論文の登録
- ・学内の論文サーバへリンクを形成

平成20年度の取り組み

1. 教育研究活動情報システムにおける雑誌論文の機関リポジトリへの登録について

ARIS-Gifu

(岐阜大学教育研究
活動情報システム)

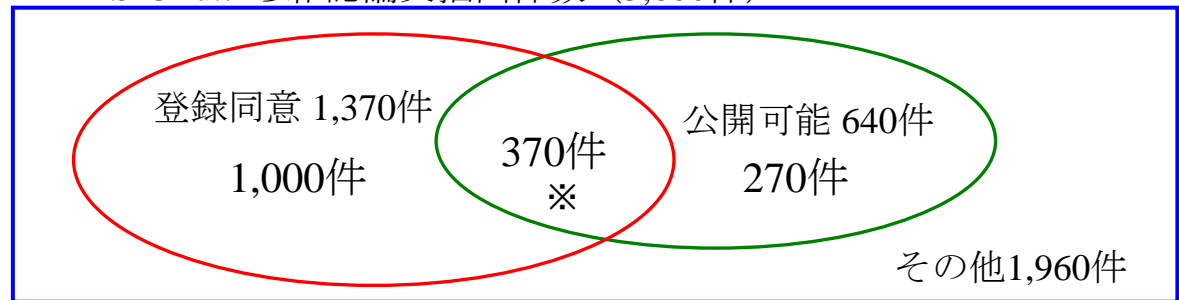


岐阜大学
機関リポジトリ

(ARIS-Gifuをリポジトリに反映することに情報委員会が承認)

- ・教員に発表論文データ流用の許諾依頼。
- ・同意のあったデータについてWoS等でメタデータを確認。

ARIS-Gifuから雑誌論文抽出件数 (3,600件)



平成20年度末現在の登録件数

主なコンテンツ	件数
雑誌論文	370 ※
研究紀要	3,614
学位論文	2,448
科研費研究成果報告書	914

2. 連合大学院の博士論文の登録について

各構成大学のリポジトリに登録する方向で、
データ移行方法も含めて調整中

平成21年度の計画

1. 広報の充実
 - ・構築方針の明文化
 - ・リーフレット、図書館ホームページからの広報を図る
2. 科研費報告書の最終仕上げ
 - ・報告書に含まれている雑誌論文を除いて登録
 - ・雑誌論文の部分は別に登録し、報告書からリンクを付ける
3. コンテンツ関連資料の登録
 - ・郷土資料目録に関連した村絵図の登録
 - ・論文に関連した実験データ・観測データの試行登録
4. 外国人学位取得者の学位論文の登録（自国での論文活用が可能）
5. コンテンツ収集体制の確立
 - ・図書館ホームページでの広報の充実
 - ・WoS等からの論文情報の入手と研究者への依頼方法の確立